

第14回教育研究審議会

議事概要

開催日 : 平成21年12月16日 (水)
場 所 : 本部棟大会議室
出席者 : 今谷明学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、大平栄子学長補佐、樋渡登学長補佐、鈴木武晴学長補佐、阿毛久芳研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長、儀部直樹英文学科長、前田昭彦社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長、杉本光司地域交流研究センター長、相川泰総務課長
欠席者 : 田中一利理事、新保祐司国文学科長、浜谷エロイス外国語教育研究センター長、重原達也学生課長

■学長挨拶

今谷明学長よりあいさつ

議事

1. 留学生科目「ビジネス日本語入門」(仮称) 新設について
 - ・国際交流室より説明、審議の結果、提案通り承認された
- * 前回の教育研究審議会で議論された「教育研究審議会で審議する人事案件の投票に関する内規(案)」の確認が行なわれた
2. 図書館学教員の採用について
 - ・担当委員から説明
 - ・次回の教育研究審議会で投票にて決定
3. 平成22年度非常勤講師の採用について
 - ・担当委員から説明があり、2件目に関して社会学科から補足説明
 - 1件目に関しては提案通り承認
 - 2件目に関しては、教員歴がないのでシラバスを作成し、次回までに提出となった
 - * 今後教員歴がなく初めて採用される場合については、シラバス等を作成してもらう事とした
4. 平成22年度非常勤講師の発議について
 - ・担当委員より、説明があり審議の結果、提案通り承認された
5. 平成22年度非常勤講師の更新について
 - ・担当委員より説明があり審議の結果、提案通り承認された
 - 持ちコマ数が少ない人がいるので、今後もう少し多く持ってもらうことは出来ないのか
 - 規程上、非常勤講師の任期は1年であり、これを更新する場合は、本審議会の承認が必要である
 - 隔年開講される科目については、当面3年以内であれば更新として取り扱うこととする
6. 学生表彰規程(案) について
 - ・事務局より説明があり、審議の結果、提案通り承認された
7. その他
 - (1) 特任教員制度の運用について
 - ・担当委員より説明
 - 現在非常勤1種と2種があり、これの身分保障をする事が目的である
 - タイプを3つに分け運用を図る
 - 1、主として教育上の業務を行なう者(専任に準じて授業と学生指導を行なう)
 - 2、主として大学の運営上の業務に従事する者で教育研究上の業務を行なう者

(授業を持ちながらセンターなどの特別な業務を行なう、従来の職員)

3、授業を持たないで特別な業務を行なう者(例)センターの職員、就職対策職員など

*大枠で改めて作成し、1月の教育研究審議会で検討してもらう

報告事項

1. 平成22年度各学科研究教育費予算について

・担当委員より説明、総務課長より補足説明

H20年度の決算額とH21年度の予算を基準に、H22年度の予算を決定

【次回日程】 次回は1月13日開催予定